

ご挨拶

山形県立新庄病院は、最上地域における基幹病院として、地域のみなさまに「安心・安全・信頼」の医療を提供してまいりました。この度、最上地域の市町村ならびに関係団体のご尽力、そして何より地域のみなさまのご支援により、移転改築の運びとなりました。あらためて御礼申し上げます。新病院においては、地域救命救急センターを整備するとともに、新庄市夜間休日診療所の機能を移転するなど、救急医療の一層の充実を図っております。また、総合患者サポートセンターを設置し、最上地域市町村や保健所と連携して入院から退院、在宅までの暮らしへのサポートも強化します。これからも、みなさまが愛するこの地域で安心して暮らしていけるように、良質な医療の提供に努めてまいりますので、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。



山形県立新庄病院
院長 八戸 茂美 さん

院内の様子を先行公開



▲⑥外来ストリートの様子。外来診療は全て1階になり、受付は診療科毎にAからEまでわかれています。



▲③総合患者サポートセンターの様子。入院手続きや各種相談の他、面会受付なども行います。



▲②総合受付の様子。正面から入るとすぐに総合受付があります。再来受付機は左側です。



▲①正面出入口の様子。正面出入口のご利用は平日午前7時30分から午後5時まで。その他の時間は⑤の夜間休日出入口をご利用ください。



▲④患者図書室とカフェの様子。一般の方も利用できます。

今号では、県立新庄病院の協力のもと、最上8市町村の広報担当が共同で取材を行い、新・県立新庄病院の記事を作成し、公開しました。



新庄・最上地域の医療の中核を担い、人々の生活を支える県立新庄病院。新病院は10月1日(日)に開院し、10月4日(水)から外来診療を開始します。開院前の新しい県立新庄病院について紹介します。

最上8市町村「共同広報企画」
10月4日(水)、外来診療開始
新しい県立新庄病院を
紹介します

- 新病院の重点機能**
- ①救急医療
最上地域で初めて、「ヘリポートを備えた「地域救命救急センター」(10床)を設置し、高度な救急医療を提供します。
 - ②生活習慣病への対応
専門の医師を配置し、がんや糖尿病などの生活習慣病への対応を強化します。
 - ③小児・周産期医療
最上地域唯一の分娩取扱い機関として、小児・周産期医療を提供します。
 - ④総合患者サポートセンター
入院手続き、退院後の療養環境、介護・福祉サービスの利用など、一連の相談に対応するほか、医療や健康に関する情報を発信します。
 - ⑤災害医療・感染症対応
大規模災害や新型コロナウイルスなどの感染症への対応を強化します。

新病院の理念
「仁」「愛」「和」の心をもって、地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次保健医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。

デマンド型乗合タクシーを利用できます

デマンド型乗合タクシーの新・県立新庄病院便は、10月2日から運行を開始します。

町外便(松橋・上長沢方面⇄県立新庄病院)時刻表

大折・大平地区	松橋・長沢方面	舟形駅	新・県立新庄病院
		7:45発着	
		土・日・祝日、12/29~1/3は運休	
		11:50発着	13:30発着
		15:45発着	

- ▼運賃／片道500円(1人)
- ▼予約／乗車日の1週間前～前日の午後5時
- ▼予約先／(有)星川タクシー ☎(32) 2010
- ▼問い合わせ／舟形町まちづくり課地域支援係 ☎(32) 0104

[新設予定]		[現病院]	
腎臓内科	緩和ケア内科	消化器内科	循環器内科
精神科・心療内科	糖尿病・内分泌内科	血液内科	腫瘍内科
リハビリテーション科	精神科・心療内科	小児科	形成外科
		整形外科	泌尿器科
		皮膚科	形成外科
		眼科	泌尿器科
		麻酔科	耳鼻咽喉科
		救急科	

設備概要
平面駐車場約850台(うち身体障がい者等用の屋根付駐車場は20台)、駐輪場などを整備し、多くの来院に備えています。

今後のスケジュール	内容
9月29日(金)	現病院・外来最終日
10月1日(日)	開院
10月2日(月)	外来診療休止
10月3日(火)	外来診療開始
10月4日(水)	外来診療開始

病床数
地域救命救急センター10床を含む325床を設置し、地域医療を支えます。